

野田川流域の遺跡



2012.1

京都府立丹後郷土資料館



つくりやま
復元整備された史跡作山古墳
古墳時代前期から中期にかけて形成された古墳群で、前方後円墳・円墳・方墳などの様々な形の古墳が、築造当初の姿に復元され古墳公園として公開されている。



再発掘された史跡作山1号墳
平成元年から2年にかけて、史跡整備に伴う全面調査が行われ、径28m、高さ4mの円墳であることが判明した。過去の調査で組合式石棺から、鏡・玉・石釧・鉄製品などが出土している。古墳時代前期後半に造られた首長墓である。



えびすやま
蛭子山古墳の舟形石棺
花崗岩を使用して作られた、全長3.1mの削りぬき式石棺。縄掛け突起や枕を彫刻した、当時としては最高級の棺が作られ納められた。



南西からみた史跡蛭子山古墳
段築・埴輪・葺石を完備する、丹後地域第3位の規模を誇る前方後円墳である。後円部の中心から、精巧なつくりの舟形石棺がみつき、棺の内外から鏡・刀剣類・土師器などが出土した。築造年代は4世紀後半頃。野田川流域一帯を治めた王の墓とみられる。



上空からみた与謝野町立古墳公園
蛭子山古墳と作山古墳を復元整備し、古墳公園として公開している。公園内には、町内の遺跡から出土した資料を展示するはにわ資料館や復元住居などが併設されていて、古墳や古墳が造られた時代について、楽しく学べるようになっている。(与謝野町教育委員会写真提供)



たきおこだ
復元整備された滝岡田古墳
野田川上流部の河岸段丘上に造られた径約20mの円墳。大規模な片袖式の横穴式石室を内蔵する、野田川流域最大規模の後期古墳である。失われていた天井石や封土が復元され、公開されている。府指定史跡。



しぎたにがし
鳴谷東1号墳の完存する葺石
鳴谷東1号墳は、丘陵支脈の先端部を加工して造営された、径54m・高さ11mの大円墳である。墳丘は二段築成され、埴輪・葺石が良好な遺存状態を保っていた。古墳時代中期に限れば野田川流域最大規模を誇る古墳である。築造年代は、5世紀中葉に求められる。府指定史跡。



じぞうやま
地蔵山遺跡の中世墳墓群
地蔵山遺跡は、鎌倉時代から室町時代にかけて使用された、共同墓地の跡である。盛り土を伴う墓や集石をもつ土坑墓のほか、宝篋印塔・五輪塔・板碑などの墓標が累々と並ぶ。府指定史跡。



すしる
須代遺跡の環濠
須代遺跡は、弥生時代中期から後期にかけて存続した環濠集落遺跡である。発掘調査され、幅5m、深さ1mの大溝や円形住居跡などが見いだされた。遺跡東方の丘陵地から流水文銅鐸が出土しており、銅鐸を保有する村であったと思われる。



しらげやま
史跡白米山古墳後円部の竪穴式石室
全長90m、二段築成の前方後円墳。葺石はあるが埴輪はみられない。中心的埋葬施設は竪穴式石室で、テラス面にも小石室や箱式石棺などの埋葬施設が配置されている。古墳時代前期後半、4世紀後半代に築かれた地域の首長墓である。



あつえ
温江遺跡で見つかった木製の梯子
温江遺跡は、蛭子山古墳の南方に広がる低台地上にある大規模な集落遺跡である。道路の建設・拡幅に伴う調査で、梯子が設置された状態で見つかった弥生時代後期の貯蔵穴や、弥生時代前期の環濠などが見いだされた。



ひよしが おか
日吉ヶ丘遺跡木棺底面の碧玉製管玉出土状態
棺内北寄りの位置から、赤色顔料と夥しい数の碧玉製管玉が見つかった。当時の王は、北枕で頭部を赤く染めて葬られたことや細身の管玉を愛好していたことが判明した。(与謝野町教育委員会写真提供)



南からみた史跡日吉ヶ丘遺跡
台地の端部に造られた、大規模な方形貼石墓。墳丘の規模は、南北32m・東西20m。箱形木棺の内部から、碧玉製管玉約700点が出土した。弥生時代中期後半頃にこの地を治めた王の墓である。(与謝野町教育委員会写真提供)



てらおか
南からみた寺岡遺跡
南から北に延びる丘陵の先端部に築かれた、大規模な方形貼石墓である。墳丘の規模は、南北33m・東西20m。弥生時代中期。



袈裟褻文銅鐸 弥生時代後期 重要文化財
江戸時代に比丘尼城跡から出土した、総高1m超の大型の銅鐸。大小2個の銅鐸が入れ子になって発見され、内側の銅鐸は寺の釣り鐘を作る際に鑄つぶされたという記録がある。梅林寺蔵。



流水文銅鐸 須代銅鐸出土地 弥生時代中期
明治時代に須代神社東方の丘陵腹部から偶然発見された。高さ46.1cm、魚や鹿の頭部の絵が突線で描かれている。京都国立博物館蔵。



方格規矩八獣鏡 温江丸山古墳 4世紀
径28.8cm。京都府最大の銅鏡。京都大学考古学研究室保管。



人面付き土器 温江遺跡 弥生時代前期
前期弥生人の風貌や髪型を写實的に表現する。土器の飾りと思われる。



弥生土器 日吉ヶ丘遺跡 弥生時代中期



三角縁神獸鏡 温江丸山古墳 4世紀
径22.2cm。丹後で唯一の三角縁神獸鏡。京都大学考古学研究室保管。



弥生土器 寺岡遺跡 弥生時代中期



水鳥形埴輪 後野円山1号墳 5世紀
後野円山1号墳は、径31mの円墳。段築・埴輪・造出しを持つ。府指定史跡。



中国製白磁水注 地藏山遺跡 12世紀



蛭子山古墳の埴輪群 蛭子山古墳 4世紀
丹後型円筒埴輪(前左)、家形埴輪(前右)、短甲形埴輪(後左)、朝顔形埴輪(後右)などがある。(与謝野町教育委員会写真提供)

丹後遺跡めぐりシリーズ④

野田川流域の遺跡

平成24年1月31日発行

編集・発行 京都府立丹後郷土資料館

〒629-2234 京都府宮津市宇国分小字天王山611-1

TEL0772-27-0230 FAX0772-27-0020